

美術科

2年【35時間】

【学習の目標】		
目 標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方や考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる力を育てる。 「知識及び技能」 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。 「思考力・判断力・表現力等」 造形的な良さと美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて「独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。」 「学びに向かう力、人間性等」 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1学期	<p>彫造「木彫・小箱をデザインしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色や多面的な構成を知ろう ・立体作品の工夫や構成について考えよう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】木箱の特性や技術を身につけ、意図に応じて創造的に表している。 【思判表】材料をもとに創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
13時間	<p>彫造「浮彫りと彫刻刀」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立体作品の工夫や構成について考えよう ・浮彫りや彫刻刀の特性を生かして彫ろう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】木箱の特性や技術を身につけ、意図に応じて創造的に表している。 【思判表】材料をもとに創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら楽しく学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>色面構成「心のイメージを形に」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感情やイメージを形や色で表現しよう ・絵の具の特性を生かして構成しよう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】絵の具の特性を生かし、意図に応じて創造的に表している。 【思判表】形や色の効果を考え創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
2学期	<p>ポスター表現「その一枚が人を動かす」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えるための工夫や構成について考えよう ・形や色や字や構成を考えて描こう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】絵の具の特性を身につけ、意図に応じて創造的に表している。 【思判表】伝え方、形や色や文字の効果など、総合的に考えて構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら主体的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
13時間	<p>立体表現・彫造「自分の判子を作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篆書や印刀の特性を生かして造ろう ・篆書体の特性から主題を考えよう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】石材や添書・印刀の特性を身につけ、意図に応じて工夫して表している。 【思判表】材料をもとに創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら楽しく学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>立体表現・彫造「紐をつくろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紐のデザインをよく見てみよう ・石材や道具の特性を生かして構成しよう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】デザインや石材の特性を身につけ、意図に応じて工夫して表している。 【思判表】構図や創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら楽しく学習活動に取り組もうとしている。</p>
3学期	<p>立体表現・彫造「紐をつくろう」(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紐のデザインをよく見てみよう ・石材や道具の特性を生かして構成しよう ・互いの作品を鑑賞しあい話し合おう 	<p>【知技】デザインや石材の特性を身につけ、意図に応じて工夫して表している。 【思判表】構図や創造的な構成を工夫し、心豊かに表現構想を練っている。 【主】創造活動の喜びを味わいながら楽しく学習活動に取り組もうとしている。</p>
9時間	<p>遠近法基礎「投影図を書いてみよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠近法の知識を身につけ、表現する ・作図から構成を考えよう 	<p>【知技】線遠近法の種類や書き方を理解し作図をする。 【思判表】作図を学び、絵やデザインを取り入れ表現構想を練っている。</p>